

大阪総合射撃場開催の留意事項

1 携行品

- 猿銃・空気銃所持許可証
- 技能講習通知書
- 技能講習を受講する猿銃
- 適合する実包（20個）

※ 射撃講習では、立射、膝射、伏射のうち、いずれか一つを選択し、20発を使用する。なお、本射前に照準調整のため10発以内の試射が認められ、また、射撃結果が不良であると、補充の射撃を実施する場合があるため、不安がある方については、5個程度の予備弾を持参すること。

- 適合する模擬弾

※ 装てん及び脱包等の操作講習を行うため、模擬弾を1個持参すること。
模擬弾が無い場合は、空薬莢を持参すること。

- シューティングベスト（狩猟用ベスト）

- 猿銃用火薬類等譲受許可証

※ 猿銃用火薬類等譲受許可証により実包を譲り受けた場合は持参すること。

- スリング、負革

※ 射撃講習に限り、銃を安定させるために腕に絡めて使用する方法に限り使用を認める。

- 耳栓

- 観的スコープ

注) ●は必ず持参すること。

2 平成27年4月1日から、技能講習の実射で依託射撃が可能となったことから、依託射撃を行う予定者は砂袋等を持参すること。

(ベンチレスト等の銃身を固定する器具等は使用できません。)

3 その他

スリング、負革等はあらかじめ外しておくこと。